滋臨技だより

第323号

発　行　所　公益社団法人　滋賀県臨床検査技師会
事　務　局　地方独立行政法人　市立大津市民病院　臨床検査部　滋賀県大津市本宮2－9－9
発行責任者　大　本　和　由　　滋臨技ホームページＵＲＬ　https://samt.securesite.jp

◇目　次◇

第48回滋賀県医学検査学会を終えて …… 2
いぶき賞を受賞して …… 3
第48回 滋賀県医学検査学会 …… 4
新型インフルエンザ等感染症を見据えた検体採取研修会（実地研修）報告 …… 11
令和８年度 青年部研修会のご案内 …… 12
「滋賀医学検査」論文投稿のご案内 …… 13
令和８年1月定例理事会報告／令和８年2月定例理事会報告／令和８年定例理事会報告 …… 14
令和８年４月定例理事会報告／令和８年４月臨時理事会報告／会員動向／令和８年度 賛助会員 …… 15
第65回 日臨技近畿支部医学検査学会 …… 16

第48回滋賀県医学検査学会を終えて

学会長　小　中　茂　吉

令和８年２月11日、クサツエストピアホテルにおいて第 48 回滋賀県医学検査学会を開催いたしました。開催２日前には草津市内でも積雪がありましたが、当日は雨天で足元の悪い中にもかかわらず、技師会員 110 名、賛助会員９名、関連団体３名、学生３名、計 125 名もの皆様にご参加いただき、充実した学会となりました。

今年度は第２地区が担当となり、夏より準備委員会を立ち上げ、「どこの施設でも参加しやすい学会」をテーマに、特別企画および特別講演の内容を検討してまいりました。実行委員長の発案もあり、特別企画では乳腺腫瘍をテーマに「見つけて・測って・診断する乳腺腫瘤」と題し、超音波、血液検査（腫瘍マーカー）、病理診断の各視点からシンポジウム形式でご発表いただきました。活発な議論が交わされ、これから乳腺超音波の導入を検討されている施設からも高い評価をいただきました。

一般演題は８題の発表があり、技師会が推奨するタスクシフトに関する演題に加え、学生による発表や質疑もあり、今後の若い世代の成長を後押しする内容となっていました。いぶき賞には２名が選出され、彦根市立病院の中村様、近江八幡市立医療センターの近澤様が受賞されました。心よりお祝い申し上げるとともに、今後のさらなるご活躍を期待しております。

特別講演では、市立野洲病院 病院長 前川先生より「糖尿病診療の新展開～合併症に対する包括的アプローチ」と題してご講演いただきました。糖尿病診療 100 年の歴史、最新の治療法、今後の課題について、JDDM（糖尿病データマネージメント）のデータを基に、グラフやイラストを交え、分かりやすくお示しいただきました。

本日ご講演いただいた先生方、一般演題をご発表いただいた皆様のおかげで、実りある学会となりました。本学会開催にあたり、多大なるご協力を賜りました技師会役員並びに学会広告・賛助会員各位に心より御礼申し上げます。

いぶき賞を受賞して

彦根市立病院　臨床検査科　中　村　華　菜

この度は第 28 回いぶき賞を賜り、誠にありがとうございます。本研究をご評価いただきました選考委員の先生方に、心より御礼申し上げます。本研究の遂行にあたり、推薦および論文作成に際してご指導を賜りました樋口科長、ご助力いただきました当院 馬場技師、福田技師、今坂技師、ならびに関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

受賞対象となった論文は、当院の血液培養陽性ボトルの前処理方法を用いた迅速な薬剤耐性菌判定に関するものです。メチシリン耐性菌の迅速診断には PBP2' の検出が有用ですが、「Q ライン極東 ®PBP2'」は、コアグラーゼ陰性ブドウ球菌には感度が低く適応外とされています。本研究では当院で考案した分離剤入り採血管を用いた集菌法と、スプタザイムによる不純物除去を組み合わせた前処理方法の有用性について検討しました。その結果、黄色ブドウ球菌では感度 100%、課題であったコアグラーゼ陰性ブドウ球菌においても感度 94.4%と大幅な感度向上を実現しました。これにより、早期に耐性情報の提供が可能となり、抗菌薬の適正使用や治療予後の改善への貢献が期待されます。

私は現在、臨床検査技師として日々の業務に励んでおりますが、力不足を痛感し、周囲の皆様に支えられる毎日です。今回の論文執筆も、上司から背中を押していただいたことがきっかけでした。データ収集から執筆に至るまで、先輩方の温かいご指導があったからこそ形にできたものであり、自分一人では到底成し遂げられませんでした。また、2 年前から滋賀県臨床検査技師会の研究班に携わらせていただく中で、諸先輩方の高い専門性や情熱に触れ、多くの刺激をいただいてきました。

今回の受賞は身に余る光栄であり、大きな糧となりました。この経験を単なる思い出に留めず、日々の業務に誠実に向き合い還元していくことが私の責務だと考えています。迅速かつ質の高い検査結果を患者様へ届け、いつか先輩方のように信頼される技師になれるよう、一層精進してまいります。

いぶき賞を受賞して

近江八幡市立総合医療センター　近　澤　秀　己

このたびは、私どもの論文に対し栄えある賞を賜り、誠にありがとうございました。大変光栄に存じますとともに、本研究に関わってくださったすべての先生方に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

本研究は、私が微生物部門班長を務めていた際に、近畿地区 7 医療施設と合同で実施したものになります。当時の近畿支部責任者であった口広先生のご尽力により企画されました。本邦においては、Corynebacterium 属、Nocardia 属、迅速発育抗酸菌群（RGM）、嫌気性菌など、栄養要求の厳しい菌種に対する薬剤感受性検査は、自動測定機器での対応が難しく、実施率が十分でない可能性が指摘されておりました。こうした背景から、本テーマに関する研修会が企画されるに至りました。2019 年度日臨技近畿支部研修会において本テーマの実技研修を実施し、CLSI に準拠したブレイクポイント近傍濃度の測定が可能なドライプレートの作製にまで至りました。研修会のためにここまで綿密な準備を行い、各施設の微生物検査の質の向上を図ろうとする姿勢に、深い感銘を受けました。その経験を基に、新規ドライプレート DP1R の多施設共同による性能評価を行い、日常検査への導入可能性について検討いたしました。本研究の成果は、現場での実用性を重視した取り組みの一つとして、今後の検査体制の充実に寄与するものと考えております。本来であれば、私ではなく本研修会を企画・主導された先生方が受賞されるべきものと感じております。

本成果は、多くの先生方のご指導とご支援の賜物であり、心より深く感謝申し上げます。今回の受賞を励みとし、今後も本分野の発展に微力ながら貢献できるよう、一層精進してまいります。末筆ながら、選考にご尽力いただきました皆様に厚く御礼申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

第48回　滋賀県医学検査学会

◆開催日時　令和8年2月11日　8:30
◆会　　場　クサツエストピアホテル
◆担　　当　第2地区

【開会式】

学会長：小中　茂吉（市立野洲病院）

【一般演題】

■ 臨床生理部門 ①　9:00 ～ 9:18

座長：中島　辰也（済生会滋賀県病院）

1. 超音波検査が有用であった皮下異物の一例
　亀野　栞（地方独立行政法人　市立大津市民病院）

2. 線毛性前腸性肝嚢胞の一例
　林　明穂（地方独立行政法人　市立大津市民病院）

■ 臨床生理部門 ②　9:19 ～ 9:37

座長：駒井　貴美子（独立行政法人地域医療機能推進機構　滋賀病院）

3. 心電図指標を用いた拡張型心筋症の心機能改善の検証
　福山　綾子（社会医療法人　誠光会　淡海医療センター）

4. デュシェンヌ型筋ジストロフィーにおける心機能の心電図評価
　　堀居　美里(長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部 フロンティアバイオサイエンス学科 臨床検査学コース)

■ 輸血・細胞治療部門　9:38 ～ 9:47

座長:山中　博之(近江八幡市立総合医療センター)

5. 院内輸血研修会の活用による安全な輸血療法の確立及び血液製剤廃棄削減の取り組み
　　齊藤　健太(公立甲賀病院)

■ 臨床血液部門　9:48 ～ 9:57

座長:森地　祥太郎(滋賀県立総合病院)

6. EDTA依存性偽性血小板減少症患者における特殊採血管の運用について
　　深田　晃穂(地方独立行政法人　市立大津市民病院)

■ 臨床一般部門　9:58 ～ 10:07

座長:山田　真以(彦根市立病院)

7.尿沈渣検査にて2,8-ジヒドロキシアデニン結晶が診断に有用であったAPRT欠損症の一症例
　　足立　勇吾(大津赤十字病院)

■ チーム医療部門　10:08 ～ 10:17

座長:山本　誉(滋賀県立総合病院)

8. 当院で開始したタスクシフト/シェア ～持続皮下グルコース検査の取り組みについて～
　　加地　良太(医療法人社団　仁生会　甲南病院)

【特別企画】　10:25～11:25

乳腺腫瘍！！「見つけて・測って・診断する乳腺腫瘍」

座長：林　裕司（滋賀医科大学医学部附属病院）
西海　朋子（滋賀県立総合病院）

・超音波検査画像から読み解く乳腺腫瘤の特徴
演者：野々村　愛（市立野洲病院）

・腫瘍マーカーと乳がん
演者：一瀬　亮介（地方独立行政法人　市立大津市民病院）

・乳腺腫瘤診断における病理診断の役割
演者：河野　文彦（滋賀県立総合病院　病理診断科部長）

【第28回　いぶき賞　受賞講演】　11:30～ 11:50

座長：松田　哲明（大津赤十字病院）

『当院の血液培養陽性ボトルの前処理方法を用いた「Qライン極東®PBP2'」の感度向上に関する評価』

彦根市立病院　中村　華菜　技師

『ドライプレート「DP1R」における薬剤感受性検査の有用性の検討及び臨床分離株を用いた薬剤感受性調査』

近江八幡市立総合医療センター　近澤　秀己　技師

【表彰式】　(いぶき賞表彰、永年会員表彰)11:50 ～ 12:00

【特別講演】　12:05～12:45

座長：小中　茂吉(市立野洲病院)

『糖尿病診療の新展開　～合併症に対する包括的アプローチ～』

市立野洲病院　病院長　前川　聡 先生

Event Schedule table

公益社団法人 滋賀県臨床検査技師会

令和8年6月～9月行事予定表

一般県民の参加歓迎します。

参加費無料

6月		7月		8月		9月	
1 月		1 水	定例理事会	1 土		1 火	
2 火		2 木		2 日		2 水	定例理事会
3 水		3 金		3 月		3 木	
4 木		4 土	病理細胞部門	4 火		4 金	
5 金	臨床一般部門 / 令和８年度定期総会	5 日		5 水	定例理事会	5 土	
6 土		6 月		6 木		6 日	
7 日		7 火		7 金		7 月	
8 月		8 水		8 土		8 火	
9 火		9 木		9 日		9 水	
10 水		10 金	臨床生理部門	10 月		10 木	
11 木		11 土		11 火	山の日	11 金	
12 金	臨床生理部門	12 日		12 水		12 土	
13 土		13 月		13 木		13 日	
14 日		14 火		14 金		14 月	
15 月		15 水		15 土		15 火	
16 火		16 木		16 日		16 水	
17 水		17 金		17 月		17 木	
18 木		18 土		18 火		18 金	
19 金		19 日		19 水		19 土	病理細胞部門
20 土		20 月	海の日	20 木		20 日	
21 日		21 火		21 金		21 月	敬老の日
22 月		22 水		22 土	臨床微生物部門	22 火	国民の休日
23 火		23 木		23 日		23 水	秋分の日
24 水		24 金		24 月		24 木	
25 木		25 土	臨床微生物部門	25 火		25 金	
26 金		26 日		26 水		26 土	
27 土		27 月		27 木		27 日	
28 日		28 火		28 金	臨床整理部門	28 月	
29 月		29 水		29 土	病理細胞部門	29 火	
30 火		30 木		30 日		30 水	
		31 金		31 月			

5月30日(土) 13:00～16:30

臨床微生物部門
第１回臨床微生物部門研修会

内　容：今更聞けない？初心者大歓迎！耐性菌の基礎
講　師：塚口　扶美枝 先生（滋賀医科大学医学部附属病院）
　　遠藤　昭大 先生（大津赤十字病院）
会　場：大津赤十字病院　小講堂
参加費：日臨技＋滋臨技会員、滋臨技のみ会員 500円
　　日臨技のみ会員、非会員 5000円
　　その他医療従事者、学生　無料
問合先：大津赤十字病院　検査部　髙橋　春菜
　　TEL：077−522−4131(代表)

6月5日(金) 19:00～20:30

臨床一般部門
第１回臨床一般部門研修会

内　容：①尿定性検査の基礎知識
　　②認定一般検査技師への道
講　師：①篠田　典明氏（栄研化学株式会社マーケティング一部一課）
　　②奥村　秀太技師（地方独立行政法人　公立甲賀病院）
会　場：オンライン配信
参加費：無料
問合先：彦根市立病院　臨床検査科　山田　真以
　　TEL：0749-22-6050（代表）

6月12日(金) 18:30～20:00

臨床生理部門
日臨技生涯教育推進研修会
第一回臨床生理研修会

内　容：知っておくべき心電図の基礎
講　師：山口　由梨子技師（国立大学法人 滋賀医科大学　検査部）
会　場：南草津駅前フェリエ内　草津市民交流プラザ
参加費：日臨技会員 500円、賛助会員 500円、
　　地臨技のみ会員 1,000 円、
　　非会員 5,000円 （学生、他の医療従事者：無料）
問合先：済生会滋賀県病院　臨床検査科　栗本　明典
　　TEL：077-552-1221（代表）

7月4日(土) 14:00～15:00

病理細胞部門
日臨技生涯教育推進研修会
第一回病理細胞部門研修会

内　容：フローサイトメトリー解析、ここがポイント
　　～基礎から症例解析まで～
講　師：永井　直治先生（公益財団法人天理よろづ相談所病院）
会　場：オンライン配信
参加費：無料
問合先：地方独立行政法人公立甲賀病院　臨床検査課　森口裕紀
　　TEL：0748-62-0234（内線2567）

7月10日(金) 18:30～20:00

臨床生理部門
日臨技生涯教育推進研修会
第二回臨床生理研修会

内　容：肺機能検査基礎（表題未定）
講　師：藤澤 義久 技師（滋賀医科大学医学部附属病院　検査部）
会　場：キラリエ草津
参加費：日臨技会員 500円、賛助会員 500円、
　　地臨技のみ会員 1,000 円、
　　非会員 5,000円 （学生、他の医療従事者：無料）
問合先：済生会滋賀県病院　臨床検査科　栗本　明典
　　TEL：077-552-1221（代表）

7月25日(土) 未定

臨床微生物部門
第２回臨床微生物部門研修会

内　容：実技研修会（試験管培地・血清凝集反応）
講　師：県内技師（研究班班員）
　　栄研化学　学術
会　場：滋賀医科大学医学部附属病院
参加費：未定
問合先：大津赤十字病院　検査部　髙橋　春菜
　　TEL：077−522−4131(代表)

7月(日未定) 14:00～16:00

臨床血液部門
第１回臨床血液部門研修会

内　容：症例検討会
講　師：朝枝　祐太 先生（公立甲賀病院臨床検査課）
　　尾崎　和美 先生（済生会滋賀県病院臨床検査科）
　　森地　祥太郎 先生（滋賀県立総合病院臨床検査部）
会　場：未定
問合先：滋賀医科大学医学部附属病院検査部　中西　良太
　　TEL：077-548-1111（代表）

8月22日(土) 未定

臨床微生物部門
第３回臨床微生物部門研修会

内　容：糸状菌の同定・感受性検査について
講　師：二木　誠 先生（大阪公立大学医学部附属病院）
会　場：未定
参加費：未定
問合先：大津赤十字病院　検査部　髙橋　春菜
　　TEL：077-552-4131（代表）

8月28日(金) 19:00～20:30

臨床生理部門
第三回臨床生理研修会

内　容：脳波検査基礎（表題未定）
講　師：中島　辰也 技師（済生会滋賀県病院　臨床検査科）
会　場：キラリエ草津
参加費：日臨技＋滋臨技会員・滋臨技のみ会員・滋臨技賛助会員500 円
　　非会員（日臨技のみ会員含む）5,000円
問合先：済生会滋賀県病院　臨床検査科　栗本　明典
　　TEL：077-552-1221（代表）

8月29日(土) 13:00～17:00

病理細胞部門
日臨技生涯教育推進研修会
第二回病理細胞部門研修会

内　容：悪性リンパ腫の細胞像とフローサイトメトリー解析
講　師：野田　みゆき先生（京都市立病院）
　　永井　直治先生（公益財団法人天理よろづ相談所病院）
会　場：滋賀医科大学　基礎講義実習棟１階顕微鏡実習室
参加費：日臨技会員500円、地臨技会員1000円、
　　非会員5000円
問合先：地方独立行政法人公立甲賀病院
　　臨床検査課　森口裕紀
　　TEL：0748-62-0234　（内線2567）

9月19日(土) 13:00～15:00

病理細胞部門
第三回病理細胞部門研修会

内　容：精度管理標本検討会
講　師：小栗　大助先生（大津赤十字病院）
　　吉田　章子先生（JCHO滋賀病院）
会　場：長浜バイオ大学　命翔館2F　臨床検査学実習室
参加費：日臨技会員500円、地臨技会員1000円、
　　非会員5000円
問合先：地方独立行政法人公立甲賀病院　臨床検査課
　　森口裕紀
　　TEL：0748-62-0234　（内線2567）

9月中

臨床免疫化学部門
日臨技生涯教育推進研修会
第３回臨床免疫化学部門研修会

内　容：脂質検査について（仮）
講　師：山本 誉 技師 （滋賀県立総合病院）
　　メーカー学術担当
会　場：未定（現地開催）
参加費：日臨技＋滋臨技会員 ：500円
滋臨技のみ会員：1,000円
日臨技のみ会員 ：500円
その他医療従事者・学生：無料
非会員：5,000円
問合先：地方独立行政法人　公立甲賀病院　齊藤　健太
　　TEL：0748-62-0234（代表）

9月予定

臨床生理部門
第四回臨床生理研修会

内　容：心エコー検査について
講　師：未定
会　場：未定
問合先：済生会滋賀県病院　臨床検査科　栗本　明典
　　TEL： 077-552-1221（代表）

一般県民向けの講座です　学生向けの講座です
医療従事者向けの講座です　会員向けの講座です

※研修会予定表につきましては、変更することもありますので、詳細につきましては技師会ホームページ内の行事予定表でご確認ください。

公益社団法人　滋賀県臨床検査技師会
事務局：地方独立行政法人　市立大津市民病院　臨床検査部　滋賀県大津市本宮２−９−９
滋臨技 HP　https://samt.securesite.jp

詳細については、HP をご覧下さい
滋臨技 HP　https://samt.securesite.jp

“Foundation to Assist Life by Creating Opportunities”

いい人生には、
いい土台が必要だと思う。

～私たちは、イノベーションを通して、
人々の幸せな人生を支え続けます～

主な事業内容

医薬品販売業／高度管理医療機器販売業及び賃貸業

取扱い品目

臨床検査薬／試薬／医療機器・材料／器材・消耗品／理化学機器／IT関連

FALCO

attest　株式会社 アテスト

本社
〒611-0041　京都府宇治市槇島町落合121番地の2
TEL 0774-21-2170　FAX 0774-21-5023

滋賀営業所
〒520-3024　滋賀県栗東市小柿6丁目9番2号
TEL 077-551-2343　FAX 077-553-5475

URL
https://www.falco.co.jp/attest/

新型インフルエンザ等感染症を見据えた検体採取研修会（実地研修）報告

報告者:彦根市立病院　樋　口　武　史

1．研修概要

令和８年２月11日（水・祝）に、クサツエストピアホテル（第48回滋賀県医学検査学会と同時開催）にて「新型インフルエンザ等感染症を見据えた検体採取研修会（実地研修）」が開催された。本研修会は、令和６年４月に施行された感染症予防計画に基づき、次期新興感染症発生時に備えた検査体制の構築を目的としている。当会と滋賀県の共催により企画され、地域の感染症対策の要となる実地研修として位置づけられている。

2．研修の詳細

より密度の高い実技指導を行うため、定員は各回12名の少人数制とし、午前中に第１回・第２回と分散して開催された。本研修会には計11名が参加した。参加資格は、検体採取等に関する厚生労働省指定講習会を修了済みの県内医療機関勤務者または滋賀県臨床検査技師会（滋臨技）会員に限定され、実践的な内容となっている。

講師には、神田健志 医師（彦根市立病院 小児科部長 臨床教育センター所長）、淡野睦 看護師（滋賀県健康医療福祉部健康危機管理課 感染管理認定看護師）を迎え、専門的な知見に基づく指導が行われた。

主なプログラムは以下の通りである。

① 講義：解剖学的アプローチに基づく鼻咽頭からの検体採取のコツと注意点の解説
② 安全管理：個人防護具（PPE）の正しい取り扱い方法の再確認
③ 実技：講師による鼻咽頭ぬぐい液の検体採取デモンストレーションの後、実務委員を含めた各ペアに分かれての実技研修および質疑応答を実施

3．総括と今後の展望

平時より当会と滋賀県が協定を結び、核酸増幅検査（PCR）研修や検体採取研修を重ねてきた成果が、本研修会にも活かされていた。参加者は安全かつ正確な手技を実践形式で学ぶことができ、有事の際における迅速な検査体制の維持・強化に直結する非常に有意義な機会となった。今後も行政や関連機関との緊密な連携のもと、地域医療の安全を守るための継続的な人材育成と体制づくりが求められる。

滋臨技第 8-10 号
令和８年５月１日
（公社）滋賀県臨床検査技師会
会　長　大本　和由
青年部　國友　孝輔

滋臨技会員各位

令和8年度 青年部研修会のご案内

※事前登録制※

拝啓、平素は当技師会の活動にご協力いただきありがとうございます。今年度も青年部では若手会員同士の意見交換会を開催いたします。
日頃の業務において、不安や疑問を感じていませんか。当日はボウリングやお食事を楽しみながら、県内の技師同士で日ごろの悩みや疑問を共有してみましょう。
参加に関しては事前登録をお願いしておりますので、下記内容をご確認の上、ぜひご参加賜りますようご案内申し上げます。

敬　具

記

日　時：2026 年 7 月 11 日（土）
　ボウリング：アクト草津集合　13 時 45 分
　ゲーム開始　14 時 00 分
　（3 ゲームを予定しています）
　ゲーム終了　16 時 00 分
　意見交換会：居酒屋もりした 南草津駅店 集合　17 時 00 分
　終了　19 時 00 分
テーマ：日当直業務などの不安を語り合い、若手会員の交流を深める意見交換会
内　容：県内技師の若手を中心とし、日当直業務についての意見を交換しあい、互いの交流を深める。
会　場：〈ボウリング〉　アクト草津　滋賀県草津野路 3 丁目 1-5
　〈意見交換会〉　居酒屋もりした　南草津駅店　フェリエ南草津 3 階
参加費：**ボウリングのみ　→　滋臨技会員（滋臨技入会見込みも含む）：1,000 円**
　非会員：2,200 円
　ボウリング＆意見交換会 → 滋臨技会員（滋臨技入会見込みも含む）：4,000 円
　非会員：6,200 円
対　象：日臨技会員（滋賀県のみ）、滋臨技会員（ともに年齢制限なし、入会見込みも含む）：
　定員 20 名限定
形　式：会員交流、意見交換会
事前登録：URL：https://forms.gle/cn2FgCCQqroLaFAh9
　締め切り：2026 年 6 月 19 日

左記の QR コードを読み取り、参加申込みの Google フォームにお答えください。
問い合わせ先：青年部部長 國友 孝輔
TEL：080-3134-7156
Mail：shiringiseinenbu@gmail.com　（青年部事務局）

「滋賀医学検査」論文投稿のご案内

滋賀医学検査は、2011年から臨床検査の学術的活動の一環として、滋賀県医学検査学会に併せて発行しています。学術論文は、滋賀県内における臨床検査の発展および会員各位の学術的知識の向上を目的として掲載しています。昨年度は、滋賀医学検査　第16号を発刊させていただき、論文掲載累計も21件となりました。

論文の受付は、通年行っておりますが、今年度発刊分への掲載につきましては、**令和8年10月31日**を締め切りとさせていただきます。皆様からのご投稿お待ちしておりますので、ご検討の程、よろしくお願いいたします。

論文投稿規程および過去の投稿論文につきましては、当会HPより閲覧可能です。また、下記QRコードからも閲覧可能です。ぜひ一度、ご覧ください。

【滋賀医学検査論文投稿規程】　【過去の投稿論文】

論文投稿につきましてご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

滋賀県臨床検査技師会　学術部担当理事
〒520-8511　大津市長等一丁目1-35
大津赤十字病院　検査部　松田　哲明
TEL:077-522-4131(内線:2251)
Mail:gakujutsu@samt.jp

令和８年１月定例理事会報告

開 催 日：令和8年1月9日（金）17：30～
開催場所：キラリエ草津
出 席 者：大本、梅村、足立、西尾、菅沼、山藤、藤村、三雲、長谷川、近澤、小川、樋口、松田、曽川、北、橋本、木下、吉田監事、阪口監事
欠 席 者：谷

＜報告事項＞

・12/18　2027年滋賀県開催予定の近畿支部医学検査学会準備委員会開催。日程、会場を決定した。
・1/8　滋賀県医師会新春懇談会に大本会長出席。

＜協議・承認事項＞

・滋臨技だよりの紙面による配布停止に伴って、ホームページでの閲覧を案内していくが、パスワードの必要性について検討することとなった。
・2027年開催の近畿支部医学検査学会の実行委員が決定。プログラム案、予算案等を協議していく。
・日臨技の令和8、9年度理事については、藤村理事を推薦することとした。

＜決議事項＞

・当会の入会数0名、退会数2名が理事会で議決された。

令和８年２月定例理事会報告

開 催 日：令和8年2月4日（水）17：00～
開催場所：野洲会議室
出 席 者：大本、梅村、足立、西尾、菅沼、谷、山藤、藤村、三雲、長谷川、近澤、樋口（Zoom）、松田、曽川、北、橋本、木下、阪口監事
欠 席 者：小川、吉田監事

＜報告事項＞

・1/10　滋賀県薬剤師会新年賀詞交歓会に梅村副会長出席。
・1/21　令和8、9年選挙管理委員会立ち上げ。
・1/23　令和8年日臨技賀詞交歓会に大本会長、藤村理事出席。
・1/24　第５回日臨技理事会に藤村理事出席。
・1/25　滋賀県診療放射線技師会創立75周年記念式典に大本会長出席。
・1/27　第３回滋賀県医学検査学会準備委員会開催。
・2/2　第２回滋賀県がん診療連携協議会・研修推進部会（Zoom）に松田理事出席。
・令和7年日本公衆衛生協会会長表彰に北村友利子前理事が決定した。
・令和7年度滋賀県公衆衛生事業功労者として谷和也理事（滋賀県知事表彰）、山藤隆晃理事（滋賀県健康づくり財団表彰）が受賞された。

＜協議・承認事項＞

・滋賀県健康づくり財団主催の子宮がん検診従事者講習会の共催を承認した。
・2026年sysmexセミナーの後援依頼を承認した。今年から自己申請により日臨技生涯教育10点が付与される。

＜決議事項＞

・当会の入会数０名、退会数２名が理事会で議決された。

令和８年３月定例理事会報告

開 催 日：令和８年３月４日（水）17：00～
開催場所：野洲会議室
出 席 者：大本、梅村、足立、西尾、菅沼、谷、山藤、藤村、三雲、長谷川、近澤、樋口（Zoom）、松田（Zoom）、小川、曽川、北、橋本、木下、吉田監事
欠 席 者：阪口監事

＜報告事項＞

・2/6　第二大津合同庁舎説明会に大本会長、北理事出席。
・2/11　第48回滋賀県医学検査学会開催。参加登録数125名。
・2/11　検体採取研修会開催。11名参加。
・3/1　臨地実習指導者講習会（近畿支部担当）開催。56名参加。

＜協議・承認事項＞

・ホームページのレイアウトについて、滋臨技だよりは広く一般に閲覧可能な配置とし、委員名簿等はパスワードで制限のかかる部分に配置する。
・精度管理報告書について、これまで各都道府県へ郵送していたが、来年度より停止する。賛助会員についてはこれまで通り郵送する。

＜決議事項＞

・当会の入会数０名、退会数２名が理事会で議決された。
・2026年度事業計画案および予算案について議決された。

令和8年4月定例理事会報告

開 催 日：令和8年4月8日（水）17：00～
開催場所：野洲会議室
出 席 者：大本、梅村、足立、西尾（Zoom）、菅沼、谷、山藤、藤村、三雲、長谷川、近澤、樋口（Zoom）、松田、小川、曽川、北、橋本（Zoom）、木下、阪口監事
欠 席 者：吉田監事

＜報告事項＞

・3/28　第6回日臨技理事会に藤村理事出席。
・当会ホームページの滋臨技だより（バックナンバー）をトップページへ移設した。
・ホームページ委員に大津赤十字病院の大津氏、滋賀医科大学附属病院の山口氏が就任。市立長浜病院の笠井氏は退任となった。
・第2地区支部委員が決定した。支部長は市立野洲病院の小中氏、副支部長は滋賀県立総合病院の山田氏、委員は済生会滋賀県病院の金沢氏と公立甲賀病院の曽川氏。

＜協議・承認事項＞

・超音波ハンズオンセミナー2026については後援は見送ることとし、ホームページへの案内掲載を承認した。
・第15回病理技術向上講座・第11回びわこ細胞病理テュートリアルの共催について承認した。
・令和8年度東近江医療圏がん診療公開講座の後援依頼について例年通り承認した。
・JIMTEFの募集について、今後は地区ごとに選出することとする。今年度は第3地区から推薦する。
・各施設の会員人数把握のため、組織部より各施設所属長あてに会員調査を行うこととする。
・当会公式SNS（インスタグラム）の活用について承認する。運用方法は今後検討。
・青年部研修会の企画について承認した。
・第1地区役員推薦委員の交代（宮元伸篤氏から岡本明子氏）について承認する。
・青年部就任予定であった平氏の委員継続が困難となった。人員補充は不要とのことで承認した。

＜決議事項＞

・当会の入会数6名、退会数25名が理事会で議決された。
・令和7年度事業報告について議決された。
・令和7年度会計決算については4/16開催予定の臨時理事会で議決する予定。

令和8年4月臨時理事会報告

開 催 日：令和8年4月21日（火）18：30～
開催場所：zoom
出 席 者：大本、梅村、西尾、菅沼、谷、山藤、藤村、近澤、樋口、松田、小川、曽川、北、橋本、木下、吉田監事
欠 席 者：足立、長谷川、三雲、阪口監事

＜決議事項＞

・近澤会計部長より令和7年度の会計決算報告があり、審議の結果、承認された。

会　員　動　向

【令和8年度　4月30日現在】

会員数	入会数 （1月1日～4月30日）	退会数 （1月1日～4月30日）
737名	15名	29名

なお、変更等がございましたら速やかに日臨技会員の方はJAMTISにて、滋臨技のみ会員の方は変更用紙（HPより取得可能）にて対応いただきますよう何卒よろしくお願いいたします。

R8年度　賛助会員

チェスト株式会社
株式会社 カイノス
京都和光純薬株式会社
株式会社 タウンズ
株式会社 テクノメディカ
関東化学株式会社
キャノンメディカルダイアグノスティックス株式会社
シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
株式会社 アテスト
ベックマン・コールター株式会社
日本光電工業株式会社
東ソー株式会社

第323号滋臨技だより
2026年６月1日
発　行　所：滋賀県臨床検査技師会
編　集　者：三　雲　明　弘
　　橋　本　里　美
　　梅　村　茂　人
印　　刷：近江印刷株式会社

技師会では、皆さんのご意見・ご要望をお待ちしております。

事 務 局　地方独立行政法人　市立大津市民病院　臨床検査部
滋賀県大津市本宮2－9－9
E-Mail　samtjimukyoku@samt.jp